## 授業科目 作業療法適用·計画学

【 担当教員名 】	対象学年	3	対象学科	作業
貝渕 正人	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要·一般目標:GIO】

作業療法に用いる「作業」を対象者の個人別ニーズにどのように適用していくか、その論理について学ぶ。

作業療法計画立案方法を修得する。

## 【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 本教科の修得にあたり、履修科目を想定し、本科との関連性について述べることができる。
- 2. 作業療法の計画立案の一連の流れを概略説明することができる。
- 3. 「作業」の適用についての論理を友人と意見交換ができる。
- 4. 作業療法実践の流れに沿って自己学習することができる。
- 5. 作業療法計画立案を友人と好感し、チェックしあうことができる。

回数	授業計画・学習の主題					SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	作業療法実践の	仕組み				1. 2	講義、担当:貝渕 正人
2	観察~評価、IC	F分類、作業療法通	適用の理論			3	講義・討議、担当:貝渕 正人
3	作業療法実践工	程の分析				4	講義・演習、担当:貝渕 正人
4	4 作業療法適用と作業療法計画 (1)					4	講義・演習
5	作業療法適用と	作業療法計画(2	)			4. 5	演習
6	作業療法適用と	作業療法計画(3	)			4. 5	演習
7	発表と討議					5	発表・討議、担当:貝渕 正人
8	まとめ						講義、担当:貝渕 正人
		(±0.)		(禁事な)	4.39.61		4 86 6 - for . [Ti kit   I   1
	【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行	TM7	<発行年・価格 他>
(必す	教科書 げ購入する書籍)						

## 【 評価方法 】

(1)出席2/3以上

参考書

その他の資料

- (2)期末試験60点以上
- (1)でかつ(2)の場合合格とする

随時プリントを配布します

【 履修上の留意点 】